

特別国民体育大会バドミントン競技北海道予選会
兼 令和5年度北海道体育大会バドミントン競技会
開 催 要 項 (改訂版)

1. 主 催 (公財)日本スポーツ協会 (公財)北海道スポーツ協会
2. 主 管 北海道バドミントン協会 苫小牧地区バドミントン協会
3. 後 援 スポーツ庁 北海道 苫小牧市 北海道教育委員会 苫小牧市教育委員会
(公財)苫小牧市スポーツ協会 苫小牧民報社
4. 期 日 令和5年5月11日(木)～14日(日)
5. 会 場 苫小牧市総合体育館 (〒053-0011 苫小牧市末広町 3-2-16 TEL0144-34-7715)
6. 種 目 少年男女ダブルス・シングルス、成年男女ダブルス・シングルス 計8種目
7. 競 技 日 程
5月11日(木) 公式練習 10:10～13:30
開会式 13:50
競技開始 14:30(予定) 少年男女複(1回戦)
5月12日(金) 競技開始 9:10 少年男女複、成年男女複
5月13日(土) 競技開始 9:10 少年男女単、成年男女単・複
5月14日(日) 競技開始 9:00 少年男女単、成年男女単
8. 競 技 規 則 令和5年度(公財)日本バドミントン協会競技規則、大会運営規程並びに公認審判員規程による。
9. 競 技 方 法 各種目ともトーナメント方式とし、3位決定戦を行う。
10. 使用用器具 (公財)日本バドミントン協会・審査合格用器具及び令和5年度第1種検定合格水鳥球を使用する。
11. 参 加 資 格 (1)日本国籍を有する者で、国民体育大会に参加する意志があること。但し、次の者については、日本国籍を有しない者についても参加できる。
①在留資格が永住者であるもの。
②学校教育法第1条に規定する学校に在籍する学生または生徒で、在留資格が就学生、家族滞在については大会実施要項が定める申し込み締め切り時に1年以上在籍していること。在留資格が留学生の場合は参加できない。
(2)北海道に令和5年4月30日以前から引き続き居住、勤務又は通学(大学生は除く)している者。但し、次の者はこの限りではない。
①成年の選手が属する都道府県として「ふるさと」を選択する場合。
②少年の選手が「一家転住」した場合。
(3)第76回または第77回大会(都道府県大会およびブロック大会を含む)において監督または選手として他の都府県から出場した者は、次の場合を除いて出場することができない。
①令和4年度に学校教育法第1条に規定する学校を卒業した者。
②結婚または離婚に関わる者。
③ふるさと選手制度を活用する成年選手。
④一家転住に関わる少年選手
(4)令和5年度北海道バドミントン協会会員で地区負担金を納入した地区協会に所属し、下記の条件に該当する者
①北海道バドミントン協会推薦者、又は各地区協会推薦者
②少年種目に参加する者は平成17年4月2日以降に生まれた者。但し、中学生以下の生徒及び児童は参加できない。(強化委員会が推薦する中学3年生は除く)
③成年種目に参加する者は平成17年4月1日以前に生まれた者
(5)成年種目に参加する者は、参加数制限はないが、少年種目については次表の割当数と記載の推薦選手とする。但し、割当数に棄権があった場合は主管協会が補充できる。

地区協会名	函館	室蘭	苫小牧	小樽	札幌	南空知	北空知	旭川	名寄	北見	十勝	釧路	開催地	計
割当数	5	3	3	3	8	3	3	5	3	3	5	4	1	49

《少年種目推薦選手》※複では下記推薦選手でのペアの変更を認める。

- 男子ダブルス 松本 悠汰③・濱下 虎哲③(帯広大谷)、川田 光太②・中塩 爽太②(旭川実業)、
澤沼蒼太郎③・武下 佳司③(帯広柏葉)、野崎 逸斗③・菅野 愛都③(帯広大谷)
河北 勝希③・盛 寛太③(札幌龍谷)、磯野 佑斗③・佐藤 楓起②(札幌龍谷)
高津 翔太②・山岸 秀悠②(札幌北斗)、小原 琉星③・上田 陽渡③(北海)
- 女子ダブルス 井上 紗彩②・中島優衣奈②(旭川商業)、松浦日菜乃③・吉田 莉麻③(旭川実業)
江口 碧③・石原 綾弓②(帯広大谷)、木村 百華③・上山 怜来②(帯広大谷)
藤堂 悠菜③・藤井 りる③(とわの森三愛)、竹内 紅葉③・小林 香凜③(札幌静修)
枝村みのり③・福田 茜③(北星学園女子)、加賀谷 凜③・齋 優涙②(とわの森三愛)
- 男子シングルス 松本 悠汰③(帯広大谷)、川田 光太②(旭川実業)、中塩 爽太②(旭川実業)、野崎 逸斗③(帯広大谷)
河北 勝希③(札幌龍谷)、盛 寛太③(札幌龍谷)、佐藤 楓起②(札幌龍谷)、工藤 璃希③(札幌北斗)
- 女子シングルス 江口 碧③(帯広大谷)、石原 綾弓②(帯広大谷)、奥田 梨乃③(帯広三条)、木村 百華③(帯広大谷)
竹内 紅葉③(札幌静修)、山家くるみ③(とわの森三愛)、藤井 りる③(とわの森三愛)
藤堂 悠菜③(とわの森三愛)、鈴木穂乃花①(旭川実業)

12. 参加料 少年一人1種目 3,000円、成年一人1種目 3,500円
道スポーツ協会国体納入金 1,500円、傷害保険料 1,000円(道スポーツ協会に納入)
13. 申込締切日 令和5年4月24日(月)必着のこと。
14. 申込方法 所定の参加申込書に必要事項を記入し、各協会一括し、下記大会事務局にデータと郵送で
申し込むこと。また、参加料も各協会一括し、下記口座に振り込むこと。
(申込先) 〒053-0035 苫小牧市字高丘6番地22
北海道苫小牧工業高等学校 平井 俊輔(宛)
電話 0144-36-3161 FAX 0144-36-3166
(e-mail: tba-hs@tomaba.com)
(参加料振込先) 北洋銀行苫小牧中央支店
苫小牧地区バドミントン協会会長 遠藤 連
店番号3710座番号4490737
15. 組合せ 令和5年4月29日(土)13:00から札幌市産業振興センターにおいて関係者立合いの
上、大会レフェリー(競技役員長)・北海道バドミントン協会競技委員が行う。
16. 表彰 各種目とも第3位まで表彰する。
17. 宿泊 宿泊の斡旋を希望する場合は苫小牧地区バドミントン協会のホームページ参照のこと。
18. 備考 (1) 北海道バドミントン協会「国体選考基準」により、国体北海道選手を決定する。
(2) 全国大会は、令和5年10月13日(金)~16日(月)鹿児島県指宿市で行われる。
(3) 選手は、大会運営規程第23条により、色付き着衣の場合は、(公財)日本バドミントン協会
審査合格品とし、背面表示を義務づける。その他の表示については同規程第24条の
範囲内とする。
(4) 敗者審判制(主審および線審2名)とします。ご協力をお願いします。
〔少年の試合の場合〕
●主審は監督(顧問)、線審は敗者選手とします。ただし、事情により主審を担当で
きない場合は、開催地一般または準3級資格保有の開催地高校生(2回戦迄)で補
充(担当)します。線審が不足する場合は、開催地補助生徒で補充(担当)しま
す。
〔成年の試合の場合〕
●主審は敗者選手、線審はそのチームで担当願います。ただし、事情により主審を担
当できない場合は、開催地一般で補充(担当)します。線審が不足する場合は、開
催地補助生徒で補充(担当)します。
(5) 11日の公式練習は10:30からの予定です。(別紙公式練習コート割当参照)
(6) 大会期間中の体育館開館時間は8:00の予定です。
(7) 参加申込書に記載された個人情報、本大会の運営目的に利用し、それ以外の目的に利
用することはありません。

(8) 今大会は、新型コロナウイルス感染症対策として、公益財団法人日本バドミントン協会が作成したガイドライン（令和5年3月10日改訂）および北海道バドミントン協会が作成した新型コロナウイルス感染症対策「競技・運営上の注意」（令和5年3月18日改訂）に準じて、参加者および関係者の健康と安全の確保を最優先し下記のとおり実施します。

- ① 開会式は簡略化した形で行い、閉会式は行いません。なお、表彰は随時行います。
- ② 入場制限はせず、有観客試合とします。ただし、37.5度以上の発熱者は入場できません。
- ③ マスクの着用は個人の判断とします。
- ④ 指定された座席での観戦をお願いします。座席を移動しての観戦はできません。また、応援は拍手のみとします。
- ⑤ コートサイドには、ラケット・タオル・ドリンクを入れるカゴは設置しないので、各自バッグに入れて保管することとします。
- ⑥ 前年度義務づけた健康状態確認シートの提出は必要ありません。
- ⑦ 前年度義務づけたIDカードの着用も必要ありません。

※ 詳細については、新型コロナウイルス感染症対策「競技・運営上の注意」（令和5年3月18日改訂）をよくお読み下さい。

(9) 新型コロナウイルス感染拡大の状況によっては、この大会を中止にする場合があります。



公益財団法人JKA <http://keirin.jp/>

この事業は、競輪の補助金を受けて実施します。
競輪補助事業 <http://ringring-keirin.jp/>

